

平成 27 年度楠栖保育所事業報告書

1 保育所の運営

(1) 定員 80 名

(2) 年齢別・月別入所児童数 (各初日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	6	7	7	8	8	8	9	10	13	14	16	16	122
1～2歳児	25	25	25	25	25	25	25	26	26	26	26	25	304
3歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	225
4歳児以上	40	41	42	42	42	42	42	43	43	43	43	43	506
計	90	92	93	94	94	94	95	98	101	102	104	103	1160

(3) 職員数 平成 27 年度初 20 名 平成 27 年度末 22 名

(4) 職員の異動等

① 採用

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H27.5.1	常非保育士			保育士資格	
H27.7.1	常非保育士			保育士資格	
H28.1.1	常非保育士			保育士資格	

② 異動

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H27.11.1	常非保育士			保育士資格	配置換減→日宇保育所
H27.11.16	常非保育士			保育士資格	配置換減→日宇保育所
H28.1.1	常非保育士			保育士資格	配置換増←日宇保育所

③ 退職

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考

(5) 職員会議の開催状況

- ・職員会議は毎月 2 回以上開催し、保育に支障のない範囲で職員が参加し、各クラスの様子や日常の保育の内容の確認、気づき、行事等の打ち合わせ、反省を行ったり今後の課題を話し合った。また、研修に参加した各職員の研修報告をもとに疑問点、質問、保育に関する情報を取り入れた。
- ・給食内容検討会 (月 1 回以上) を開き、各クラスの嗜好や喫食状況を報告し合ったりして、乳幼児の健全な発育、発達に必要な栄養を確保する様努めた。
- ・会議の内容は会議録に残し、全職員が閲覧、確認をして周知する様努めた。

2 保育の実施状況

保育課程及び指導計画に基づき日々の保育を実施した。更に当保育所の実情に応じて様々な行事や交流等、保護者や地域の方々の協力と連携を図り保育を展開した。また、アレルギーや障害等、特別配慮を必要とする子ども達については常に情報を共有することに努めた。

平成 27 年度 5 月よりアレルギー除去食の誤配、誤食防止の為、調理員と担当保育士相互によるアレルギーチェック表を導入し、これまでの目視、声掛け確認、食器による色分けや専用トレイ使用に加え記録に残すことでより職員間の意識や安全性を高めた。

3 外部講師の指導状況

指導内容	講師名	指導回数（月・週指導回数）
幼児体育指導		毎週午前10時より 年間28回
漢字保育指導		年8回 午前9時30分より

4 年間行事の実施状況

実施年月日	行事	実施年月日	行事
H27.4.1	進級・入所式	10.23	保育参観（もも組）
4.2	バスイク（船祝い参加）	10.29	防災訓練
4.23	4月誕生会	10.30	芋掘り遠足
4.28	親子遠足	11.5	11月誕生会
4.30	防災訓練	11.7	地区文化祭参加
5.12	バスイク（冷水岳）	11.21	お遊戯会
5.14	バスイク（きららパーク）	11.26	防災訓練
5.18	5月誕生会	11.30	花植え会
5.20	近隣小学校交流会	12.1	バスイク（大根引き）
5.20	内科健診	12.4	餅つき
5.21	バスイク（冷水岳）	12.9	総合防災訓練
5.22	防災訓練	12.10	地区敬老会参加
5.27	保育参観（すみれ組）	12.15	矢岳徳ちゃんホーム慰問
6.3	バスイク（皿山公園）	12.16	バスイク（電車に乗って）
6.10	保育参観（たんぼぼ組）	12.18	クリスマス会（米兵さん交流）
6.12	防災訓練	12.21	交通安全教室
6.23	6月誕生会	12.22	12月誕生会
6.25	歯科健診	12.24	小佐々介護施設慰問
6.27	芋苗遠足	H28.1.9	5カ園合同カワ大会
6.29	相浦プール	1.20	防犯訓練
6.30	防災訓練	1.26	保育参観（ひよこ組）
7.2	近隣小学校交流会	1.27	園内カワ大会
7.3	保育参観（ちゅうりっぷ組）	1.28	1月誕生会
7.6	相浦プール	1.29	防災訓練
7.7	七夕会	2.3	節分会
7.8	バスイク（とうもろこし収穫）	2.4	交通安全教室
7.9	交通安全教室	2.10	保育参観（たまご組）
7.13	相浦プール	2.12	独楽回し大会
7.14	花植え会	2.17	近隣小学校交流会
7.14	防災訓練	2.18	2月誕生会
7.16	7月誕生会	2.23	5カ園合同サッカー大会
7.30	バスイク（船祝い参加）	2.24	バスイク（でんでんパーク）
7.31	夏まつりごっこ	2.25	防災訓練
8.21	防災訓練	2.29	防犯訓練
8.28	8月誕生会	3.1	バスイク（パルシー）
9.10	9月誕生会	3.3	ひなまつり会
9.19	運動会	3.7	縄跳び大会
9.20	楠泊敬老会・矢岳敬老会参加	3.8	バスイク（菜の花ロード）
9.29	近隣小学校交流会	3.10	3月誕生会
9.30	防災訓練	3.11	マラソン大会
10.9	ふれあい会	3.19	卒園式
10.14	バスイク（森きらら）	3.24	バスイク（交通公園）
10.16	10月誕生会	3.31	防災訓練
10.20	内科健診		

5 職務分担表（平成 27 年度最終版）

職名及び氏名	職 務 内 容	
園長 渡邊 エミ子	1 理事会の決定事項の執行 2 運営管理(人事・労務・施設・防火) 3 保育業務の管理(保育課程の作成)	4 財務管理 5 職員の資質向上(研修) 6 関係機関、保護者会等との連携及び地域活動
主任保育士	1 園長の補佐 2 職員相互の連携 3 保育課程の作成及び保育内容の指導助言 4 園内研修の企画及び指導	5 園行事に関する計画及び指導 6 保健衛生に関する計画及び指導 7 給食に関する助言指導 8 職員会議の計画と実施
保育士 共通事項	1 指導計画の作成 2 保育実務 3 保育に関する記録 4 園児の健康と安全管理	5 調理員との連携 6 保護者との連絡及び指導 7 園だよりの作成
保育士	*すみれ組の担任	
保育士	*たんぼ組の担任	
保育士	*ちゅうりっぷ組の担任	
保育士	*もも組の担任	
保育士	*ひよこ組の担任	
保育士	*たまご組の担任	
看護師		
保育士	1 園舎内外の掃除点検	2 共通遊具の整理、保存
保育士	1 保育材料に関すること 2 備品物品に関すること	3 図書の管理
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関すること	
看護師	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備・保管	3 健康診断及び歯科健診、ぎょう虫・尿検査に関する こと 4 検便に関すること
保育士	1 衛生推進に関すること	
保育士	1 食育に関すること	
保育士	1 延長保育促進事業に関すること	
保育士	1 障がい児保育に関すること	
調理員	1 献立の作成及び給食材料の発注・検収 2 給食人員の把握 3 調理・配膳	4 炊具、食器の保管 5 給食事務 6 園舎内外の清掃、整頓に関すること
嘱託医	1 園児及び職員の健康診断	2 園児及び職員の健康に関する指導
嘱託歯科医	1 園児の歯の健診	2 園児及び職員の歯の健康に関する指導

6 施設等の整備状況

(1) 施設の改築・修繕（100万以上）

年月	工 事 名	金 額 (円)

(2) 固定資産物品（10万以上）の購入

年月	物 品 名	金 額 (円)
H27.12.4	三菱エアコン5馬力	450,000
H28.3.2	調理室がステーブル	135,000

7 保育所の自己評価

(1) 職員の自己評価

保育の質の向上を図るため、自らの行う保育について常に子どもの視点に立って自己評価を行なった。

○自己評価（個人）年2回に分けて行った。

- ・今年度目標
- ・希望研修等
- ・前半評価（10月まで）
- ・後半目標
- ・年間評価表
- ・来年度目標

(2) 保育課程等の自己評価

児童福祉施設最低基準第36条の趣旨を踏まえ、地域の実情や保育所の実態に照らしあわせ年度末に職員一人ひとりが保育課程を見直した。その後クラス単位で評価し直し最終的に施設長の責務のもと保育所全体への評価につなげた。評価の結果をふまえ、当保育所の保育の内容の改善を図り平成28年度の保育課程に反映した。

8 職員の研修参加状況

年月日	研 修 会 名	参加者名
H27.4.17	食育研修会	
5.11	初任者研修会	
5.21	給食部会研修会	
5.27	特別支援教育研修会	
5.27	定時総会	
6.2	保育研修会 I	
6.5	特別支援教育研修会	
6.24～25	保育所長研修会	
6.26	調理師研修会	
7.9	保育研修会 II	
8.3～4	夏期指導者研修会	

8.7	主任保育士研修会	
8.19～21	中堅保育士研修会	
9.3	保育研修会Ⅲ	
9.29	食育実践者研修会	
10.5	保育所長研修会Ⅱ	
10.13	調理担当者実技研修会	
10.24	給食担当者研修会	
11.4	食品衛生講習会	
11.20	看護師研修会	
11.27	保育研修会Ⅳ	
H28.1.29	食育実践者研修会	

9 苦情処理受付状況

◎保育所に網戸が無いのはなぜか。

子どもが虫にさされることが多い。部屋の中に蚊が入らない様にしてほしいとのご意見をいただき次のような対応に努めた。

※虫さされについて

以前より業者の方に見て頂いており、「構造上網戸設置が出来ない窓になっている。」との回答を頂き、蚊や害虫に対して保育所では次のような対策をとりました。

1. 専門業者による園舎内外の月1回の消毒
2. 園舎内は毎日オゾン殺菌、蚊取線香、防虫剤の使用
3. 蚊にさされた時はムヒベビーを使用。
4. 園舎周りの雑草駆除
5. 全クラスにレースの目が細く、下には重りが付いているレースのカーテンを取り付け網戸の役割を果たすように対処した。

◎保育所のトイレが臭く不快になるので臭わない様に工夫して欲しいとのご意見

業者に依頼して、排気口を高くしたり排水口の清掃を行い対処した。以前の様な悪臭はしなくなった。

◎職員の休憩の取り方について

今まで以上に子どもの安全に配慮をした休憩の取り方を工夫しながら対処した。